

「国際禅研究プロジェクト」(科研費)・「東洋学研究所プロジェクト」(井上助成) 共催

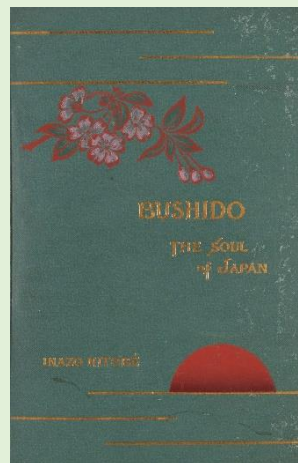
## 研究発表例会(併催:蒋海怒先生講演会)

日時: 2022年2月12日(土) 13:00~15:15

(Webex を利用してリモートで行います)

※参加を希望される方は下記のメールアドレスにご連絡下さい。追って招待状を送らせて頂きます。

聴講歓迎・入場無料



### 研究発表

何燕生(武漢大学講座教授/郡山女子短大教授) 13:00~14:00

『禅と武士道』という言説の生成とその背景

—新渡戸稲造・井上哲次郎から鈴木大拙まで—

**要旨:** 武士道はしばしば茶道や華道、俳句などとともに日本の伝統文化の一つとされる。一方、禅はそうした「日本的なもの」の形成に大きな影響を与えた宗教だと捉えられることが多い。本発表ではとくに「禅と武士道」に関する捉え方をめぐり、「武士道」の生みの親とも言える新渡戸稲造や井上哲次郎、鈴木大拙などの人物の言説を検討し、その虚像と実像に迫る。

### 講演

蒋海怒(浙江理工大学教授) 14:15~15:15

「唐代禅林茶飲里宗趣的變化」(発表は中国語ですが配付資料の日本語訳を用意します)

**要旨:** 唐代の禅林における「喫茶」の流行という事象を取り上げて、その経緯を詳しく辿るとともに、禅僧が「喫茶」という「モノ」を通してどのように唐代社会に影響を与えたのか、彼らの「モノ」に対する態度がどのように変化したのか、禅思想によって「モノ」の意味はどのように変化したのかを、北宗から南宗へという禅宗の思想的転換と関連づけながら明らかにする。

お問い合わせ: 03-3945-7401 (国際禅研究プロジェクト)

[kokusaizenkenkyuproject@gmail.com](mailto:kokusaizenkenkyuproject@gmail.com)

国際禅研究プロジェクトのホームページを開設しました。最新情報は下記をご参照下さい。

<http://www2.toyo.ac.jp/~ibuki/kokuzenken/index.html>